



58

いとう・ちひろ 国際ジャーナリスト、元朝日新聞記者。著書に『コスタリカ』『キューバ』(高文研)など。「プーラ・ビータ」は「純粋な人生」の意味で、平和憲法を持つ国「コスタリカのあいさつ言葉」。

赤銅色に輝く石碑が目。「第九条」が刻まれている前にあります。インド産の。

御影石で明るさとくまし 裏面には「自衛隊は憲法を感じさせます。本体は 違反 百里農民の信念を引縦1・2段、幅2・45段。き継ぐ」の表題と、碑を建どつしりとして重みがあり けた経緯。最後は建設します。「日本国憲法」に続 「百里・憲法九条の碑」建いて憲法前文がさらに「第 立実行委員会の名が彫られ 二章 戦争の放棄」として ています。

農民の決意いまも

茨城県の航空自衛隊百里 あります。この公園に「百里基地は世にも珍しい基地で 里・憲法九条の碑」が設置す。滑走路を見下ろす「九 され2月11日、除幕式が行条の丘」には「自衛隊は憲 われました。法違反」と書いた特大の看板が立ち、基地の真ん中に 荒地を手作業で開墾した市民がつくった平和公園が 地です。戦前は海軍航空隊



百里平和公園に完成した「百里・憲法九条の碑」

未来の平和構築のために

「百里・憲法九条の碑」

の基地として接收されました。戦後、大陸から引き揚げてきた人々が農民となつて田畑を開拓したので。そこに航空自衛隊の基地がつけられました。政府が札束をちらつかせる中、「戦争のために土地は売らな隊は憲法違反」の大看板を立たたのです。その平和を売らずに頑張ったので農園では94年からコメ作りしています。

農民たちは、基地建設は 平和公園には赤い鳥居が憲法9条に違反していると立ちます。百里平和稲荷で1958年に「百里裁判」を起し、89年に最高裁が地反対同盟の主催で「初午憲法判断を避けたまま上告まつり」を行います。全国を棄却したあとも、市民運動として闘い続けています。「一坪地主」が所有している平和公園を避けた人が集まって除幕式が行わに向かう誘導路は「くの字」されたのです。

全国へと広がる碑

82団体534人から約300万円の募金が寄せられました。除幕式で谷萩陽一実行委員長は「ウクライナやガザでの瞬間にも多くの命が戦争によって奪われている。憲法前文と9条の精神が、国際政治を動かす力を発揮することを強く期待したい」と述べ、拍手を浴びました。

これが全国で34番目の9条の碑です。憲法9条の記念碑を建てる市民運動はここ半年、急激な勢いで広がっています。昨年10月に愛知県と宮城県にそれぞれ初めて9条の碑が、11月には北海道に二つ目の碑が室蘭市にできました。12月に